

図書館だより

No. 64

July, 2003



KURUME NATIONAL COLLEGE OF TECHNOLOGY

国立久留米工業高等専門学校

目 次

1. 巻頭エッセイ				
目線を変えて	生物応用化学科	杉野紀三	1
2. 私の図書館雑感				
“わが青春と図書館”	一般文科	西崎信男	2
3. イギリスの大学生と図書館	一般文科	福田かおる	4
4. 私の一冊				
『ハリー・ポッター』	電気電子工学科	3年	クルニアタン・ダニエル 6
『ニュースになつた犬』	制御情報工学科	3年	林佑一郎 6
『魔術はささやく』	機械工学科	5年	高橋透 6
『指揮官の決断』	材料工学科	5年	常岡梓 6
『希望の国のエクソダス』	専攻科	1年	田中秀治 7
5. リレー連載<古典への誘い>				
古典に学ぶ	機械工学科	今井良一	7
6. 平成15年度図書館スタッフ		図書係	9
7. 寄贈図書(平成14年度後期分)		図書係	10
8. 受入図書一覧(平成14年度後期分)		図書係	10
9. 平成14年度図書館利用状況(後期)		図書係	19
10. information		図書係	20
11. 編集後記		図書主幹	20

表紙 COMPUTER GRAPHICS
 制御情報工学科：熊丸憲男

目線を変えて

生物応用化学科 杉野紀三

昭和38年夏、この年は冬寒く、夏は暑かった。当時のグラウンドは、工業化学科（現在生物応用化学科）採鉱科の石炭ガラの捨場になっており、いくつもの石炭ガラの山があり、春は菜の花、秋はススキが美しく、マムシも見かけたことを思い出します。今の若い人達には想像もつかないだろうが、試験問題・時間割表・実験スケジュール表等は、全部ガリ板刷りで作成しており、鉄筆みがき等をさせられてガリ板刷りがずいぶん上達した。この年の11月に米国と日本の初のテレビ中継があり、その第一声として、米国ケネディ大統領がダラスで暗殺されたことを知らされ、そのニュースが世界中を駆けめぐった。高専前の道路は砂利道で、幅も狭く、バスも通っていなかったように思われる。校内に目をやると、機械・材料棟（現在の建物とは別の建物）のみが鉄筋4階建てで、工業化学科の建物（現在の電気棟の東半分）は鉄筋での建物として建築中であった。他は全部木造の建物であり、かなり古いのが多かった。学生も短大生あり附属高校生ありで中々活気に富んでいたものである。女子学生もいなくトイレ等は男女兼用であった。守衛さんも5名程おられ宿直の時等一緒に巡回して色々とお話してもらった。

さて、今回図書館だよりへの投稿を依頼されたので別の話を少ししたい。実験準備や実験、JABEEの審査を受けるための準備等の仕事に接していると、建物外の自然には向き合うことは中々できない。丁度、生物応用化学科では去年よりBCACプランができあがり私は“校内で薬草を捜そう”のプランで学生3名の参加で薬草捜しを始めた。夏から始めたので限られるがどなたか興味を持っていただけたら幸いです。野球場から始まり、グラウンド、弓道場、テニスコート、松林、自転車置場、駐車場、生物応用化学科棟の回り等、ざっと見ただけでも約30種の薬草が見つかった。四季にわたり観察すれば50種類以上は見つかると思われる。「目線を変えて」というのは足元にも目を向けてくださいとの意で、中々のものがあります。野球場のネット側にはオオツツラフジ・ツルドクダミ、グラウンドの西側には木イチゴ、弓道場の横にはカキドウシ・ヘクソカズラ・ガガイモ、東へ移動するとドクダミ・チガヤ（別名ツバナ）・ヤマイモ・ザクロ・桑の木等が見つかります。目を上に移せば、雌雄異株である銀杏・モチノキ・ソテツ・キンモクセイ等が、また、初夏の夕方にはコウモリが乱舞し色々に変化に富んでいることが発見できます。



ツルドクダミ



キラン草



チガヤ



桑の木

写真撮影:青木繁伸(群馬県前橋市) <http://aoki2.si.gunma-u.ac.jp/BotanicalGarden/BotanicalGarden-F.html>

私の図書館雑感 “わが青春と図書館”

一般文科 西崎 信男

天藤先生から、図書館について何か書くようにと依頼を受け、わかりましたといつもの安請け合い。今は後悔している。振り返ってみると、実は学生から社会人になり、現在に至るまで図書館を利用したことがほとんどないのである。更に言うと授業すらノートをうまくとれたことがなく、結局試験前にテキスト・参考書を猛烈に読んで、ずっと人生を過ごしてきた私である。そんな私の図書館の思い出を書いてみたい。

中学・高校生の時は、確か学校に図書館がなかったように思う。大阪の6年制私立中学・高校で、受験勉強はやらせたが、情操教育は不要とばかりに高校では音楽・美術もない素っ気ない男子校であった。修学旅行担当の体育教師の趣味？で、中学の修学旅行は何故かわざわざ大阪から山口県の湯田温泉に行ったことが思い出である。今から考えても変な旅行であった。



大学は東京の派手目の大学で、赤レンガで有名な図書館は国の重要文化財である。今はこの大学は司法試験・国家公務員上級等でも上位に位置するようである。しかし当時は国家試験を受験することは格好悪く、スマートに遊ぶのが格好いい、就職は財閥系銀行か総合商社が当たり前との校風もあり、私も4年間ほとんど図書館へは行かなかった。図書館横の創立者像の周りが、クラブの仲間の溜まり場だった。そんな雰囲気の中で、当時友人で司法試験や公認会計士試験を受験する連中は、厳粛な図書館ではなく、学校横のお寺（港

区はお寺が多い）から10数人でプレハブ教室を借りて、そこで朝から晩まで受験勉強をしていた。小生も友人のつながりで、1席を確保し、そこを基点にマージャンやクラブ活動、デート(?)に活動した。楽しかった。

卒業後大手銀行に就職した。銀行は今も昔も勉強させるところで、「銀行業務検定」を財務・税務・法務・・・と若手行員のうちに強制的に全科目を取得させたりするので、仕事と勉強で最初の2年間は大変だった。その時は、もっぱら会社の独身寮で、同期で競って夜中まで勉強したことが今でも思い出される。あの時は必死だった。学生諸君、会社に入ってから勉強は続くのである。

幸い入社3年目に、元気がよくて多少英語も出来るとの会社の判断で、英国の大学院に留学させてもらえることになった。大学4年の夏休みに(当時は3年の終わりに就職が内定するので、4年生は1年間暇だった。)英国にホームステイで1ヶ月行ったとき、英国の素晴らしい社会基盤資本(公園・道路・緑...)が気に入っていた。言わば久留米高専の海外インターンシップと同じである。それで会社に希望を聞かれた時、苦手なコンピュータを使うアメリカのビジネススクールへ行くより、英国で経済学をやった方が楽しいと、英国を選択した経緯があった。

最初に入学したロンドン大学ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス(LSE)は当時も経済学では世界トップクラスで、鼻息が荒かった。大学院だったので、学部みたいに勉強させるわけではないが、英語で指導教官とtutorial(ゼミナール)をやるので大変だった。そこでも図書館は最初1回行ったきりで、その後は大学の寮(Hall)の自分の部屋にテレビを置いて、

毎日ニュースとかスポーツ番組を見てヒアリング能力を養い、飽きれば台湾、シンガポール等寮生相手にスピーキングの練習に明け暮れた。当時ロンドンでは日本食はまだ高価で会社派遣と言っても学生の身には手が出ない中で、台湾の学生が中華料理を部屋でふるまってくれた。その時から、私は日本はアジアなんだと思っている。寮にはロンドン大学のSOAS(東洋アフリカ研究所)の日本語専攻の英国人学生もいた。なんと彼らの教科書は「江分利満氏の優雅な生活」だった。それで自分も日本語の本を読みたくなった時には、SOASの図書館へ通った。ロンドン大学の中では最新鋭の図書館で、空いていたので昼寝もできた。当時LSEに客員研究員で来ていた有名な大学教授がいつもSOASに来ていたのを見て、彼も疎外?されているんだと妙に親近感をもったものだった。

留学2年目にロンドンはあまりにインターナショナルで英国的ではない、また外国人ばかりで英語も上手にならないから地方へ行け、と教授からアドバイスを受けた。銀行の人事部に交渉し了解を得て、マンチェスター大学へ移った。産業革命発生の地であり、今も昔もサッカーの名門マンチェスター・ユナイテッドの本拠地がある工業都市である。経済学では限界効用のスタンリー・ジェボンスで有名なマンチェスター学派で名前を売っていた。ここでは本格的に理論経済をやったので、講義が終われば図書館に飛んでいき猛烈に学術誌の参考文献を読んだ。図書館で勉強したというより、参考文献が全て過去の学術専門誌の掲載分であるので、図書館にしか文献がなかったのである。当時英国の大学の図書館は夜9時閉館でマンチェ



スターも例外ではなかった。その時ほど24時間開いているという米国ビジネススクールをうらやましく思ったことはなかった。そのマンチェスターとリバプールの間を世界で最初の鉄道が走っていた。そんな雰囲気の中、学生食堂で食事しているとビートルズの曲が流れていた。ああ自分はマンチェスターにいるんだと感無量であった。当時日本人は自分も含めて3人しかいなかったのである。ひたすら論文を読み、試験勉強で疲れ果て呆然として歩いていたら、すれ違い際に婦人警官から“Don't be too serious!(思いつめちゃ駄目よ)”と突然言われたことがあった。苦笑いすると同時に、その優しさに心を打たれたことがつい昨日のこのことようである。

その後年月が流れ、後年日本で国家試験(中小企業診断士)を受験した時も同様である。買い物経験のない自分には、理論の1次試験は簡単だったが、事例問題をやる2次試験は至難の業であった。そこで私はファミリーレストランを利用した。料理メニュー、サービスを勉強したり、店舗レイアウトを見たり、顧客の反応を分析するのお題目である。本当は家族から解放されてビールを飲んでタバコでもすいながら、ぼーっとしたかったのかもしれない。ここでも勉強部屋は図書館ではなかった。

結局振り返るに、図書館に行ったのは市販されていない過去の学術論文を読むときだけ。それ以外は、ファミリーレストランだったり、寮の部屋がほとんどである。きっと自分の祖先は香港の中国人ではないかと思う。彼らは言う、“周りに他人(ひと)がいて、がやがやしていないと寂しくて勉強できない!”勉強は自分のスタイルに合うところとするものだと思う。

表紙について

このCGはデジタルカメラで取り込んだ画像をPhotoShopで加工して作成しました。加工は4工程で、所要時間は約1分30秒ほどです。

作成にあたっては、中川潤氏のWEBサイトを参考にさせていただきました。

(熊丸 憲男)

<http://www02.so-net.ne.jp/~junics/>

イギリスの大学生と図書館

一般文科 福田 かおる

私は1991年10月から1997年3月までの間、イギリスのオックスフォード大学の大学院で学び、研究をしました。貧乏学生だったので高い専門書を買うお金はほとんどありませんでしたが、大学の図書館が充実していたおかげで、勉学・研究活動に不自由はありませんでした。これから、私がお世話になったオックスフォード大学の図書館システムと、日本の高校や大学とはかなり違うイギリスの授業のやり方について、少しご紹介したいと思います。

イギリスの大学教育の根幹は、チュートリアル・システム（個別指導制度）だと言われています。特にオックスフォードやケンブリッジのような古い大学では、伝統的なチュートリアル・システムが堅持されています。「個別指導」といっても、学部生（大学1年～4年生）の場合は、通常2～3人ずつのグループで担当教官の授業を受けます。私は大学院生でしたが、修士課程の1年目には、自分の専攻科目の理論的な基礎を固めるために、毎週1回、約1時間のチュートリアルを受けました。この修士課程1年目のチュートリアルは、教官と学生1対1という、学生にとっては実に贅沢な授業です。

チュートリアルでは、事前に指導教官からレポートのテーマが与えられ、リーディング・リストが渡されます。レポートのテーマは、質問の形をとる場合もあれば、ある特定の意見について議論せよ、という形で与えられることもあります。例えば、「『国家』と『部族』はどのように異なるか。」、「『人間は分類する動物である』という意見について議論せよ。」という具合です。リーディング・リストには、これらの課題について考えるのに参考となる文献が、20ほどリストアップされています。その中から最低5～6冊を読んで自分なりの回答を出すわけですが、ここからが図書館の出番になります。

学生は、チュートリアルが終わるとすぐ、リーディング・リストを持って図書館に駆けつけます。まずは、自分の学部の図書館です。（学部生なら、まず自分のカレッジの図書館へ行くかもしれませんが。「カレッジ」がどういうものかについては説明するのが難しいのですが、ハリー・ポッターに出てくるグリフィンドールやスリザリンのような学生寮に近いものだと思っていただければいいでしょう。）学部の図書館では、チュートリアルのリーディング・リストに載っているような基本図書はたいてい複数入れているのですが、それでも全て貸し出し中の場合がよくあります。これらの本は、同じ学年の同じコースで同じようなレポートに取り組んでいる学生はもちろん、修士論文や博士論文を書いている学生からの需要も高いからです。

学部の図書館で手に入らなかったものは、学内のオンライン・カタログを使って、どの図書館が所蔵しているか、そして今すぐ借りることができるかどうかを調べます。オックスフォード大学内には大小合わせて100以上の図書館があります。学部とカレッジがそれぞれ図書館を持っているのに加え、メイン・ライブラリーであるボードリアン（Bodleian）図書館、言語学関係専門の図書館、古代史と美術を専門とする図書館、自然科学専門の図書館などの大きな図書館があります。オックスフォードの風景写真によく登場するラドクリフ・カメラ（Radcliffe Camera）という建物 [写真]



写真

も、大学図書館の1つです。カレッジの図書館の中には、カレッジのメンバー以外の利用を制限している所もありますが、そのような場合を除いて、学生であれば学内のほとんどの図書館が利用可能です。

オンライン・カタログで、お目当ての本がどこにあることが分かれば、すぐさまその図書館へ向かいます。レポートを書くには、まず本や資料を集めて、それを読んで、考え、その考えを整理して書く、という課程を経なければなりません。チュートリアルの場合、これを1週間でやらなければなりません。最初の段階である「資料を集める」という作業に手間取ると、肝心の読み、考え、書く時間がなくなってしまいます。ご存知の方も多いかと思いますが、オックスフォード大学の施設（図書館も含めて）は町の中に点在していますから、最初の1日は本を求めて町中を走り回ることになります。

数ある図書館の中で一番頼りになったのは、ボードリアンです。ボードリアンは、大学の中央図書館であるだけでなく、イギリスの著作権図書館の1つでもあります。著作権図書館というのは、日本の国会図書館のように、その国で出版された著作物が全て納本され、收藏されている図書館です。アメリカの雑誌などで時々所蔵していないものがありましたが、私がチュートリアルで必要としていた文献は、ほとんどボードリアンにありました。ところが、国会図書館と同じで、ボードリアンの本はほとんど書庫に入っており、借りて帰ることもできません。書庫から出して来てもらうのに、申し込みをして数時間から半日かかります。そんなわけで、ボードリアンはあまり使わないという学生もいましたが、私は、17世紀初頭に建てられたというこの図書館の上階閲覧室（upper reading room）で、時々、隣の建物の屋上に立つ美しい彫像[写真]に目をやりながら、本を読むのが好きでした。

学生の間では「レポートは最初の1日が勝負」だと言われていましたが、それは、この本探しの苦勞から出た言葉です。しかしその苦勞は、チュートリアルで十分報われていたと思います。チュートリアルでは、指導教官がレポートについてコメントしてくれ、より理解や考えを深めるためのアドバイスをしてくれます。レポートのテーマは、基本的な必修項目をカバー

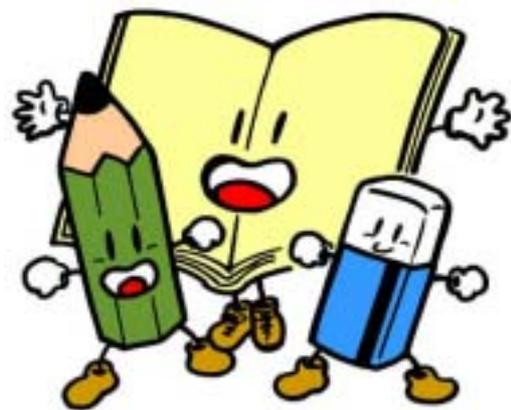
しながら、学生一人一人の興味や能力に合わせて教官が設定してくれます。学内では数多くの講義やセミナーも行われますが、学生が絶対に出席しなければならないのは、このチュートリアルだけです。学生は最終的に定期試験に合格すれば、課程を修了できます。その試験に合格するためにど

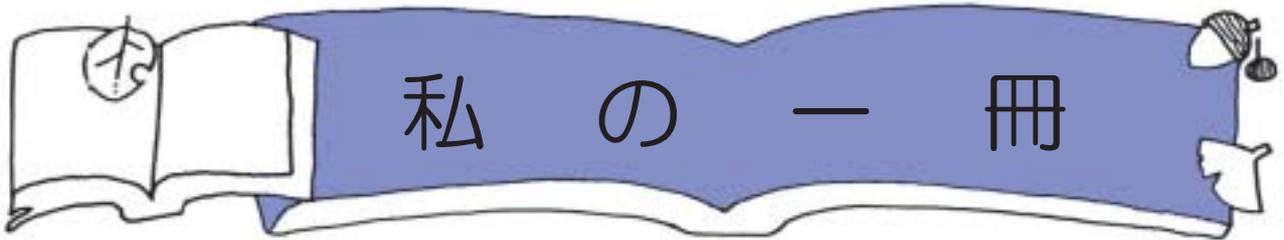


写真

んな勉強をするかは、それぞれの学生が自分で決めることなのです。講義やセミナーは、自分が必要だと思うものを受けることになっており、よその学部の講義にも自由に出ることができます。このように、チュートリアルを中心とした教育システムには、「個人」を大切にしているイギリス人気質が如実に反映されていると言えます。そしてまた、このシステムは、図書館なしには成立し得ない教育システムでもあるのです。

*写真 ・ は、Insight City Guides -Oxford- (1990) APA Publications (HK) Ltdより





J. K. ローリング 作
松岡 佑子 訳

『ハリー・ポッター』

静山社

私は小説といえば、ハリー・ポッターがすぐ頭に浮かびます。皆さんがご存知のように、1997年に発表以来、ハリー・ポッターは世界であつたという間に有名になりました。ハリー・ポッターシリーズは現在4巻まで出版されていますが、私はその中の3巻までしか読んでいません。最初の2巻はインドネシア語で、あと1巻は英語で読みました。残りの第4巻目は日本語で読もうと思っています。ハリー・ポッターは非常に面白くて、どんな言語で表されても、感動する内容ばかりでした。

今ではハリー・ポッターは映画化されていますが、私にとって、小説の方が映画より面白いと思います。その理由は、私が映画を見た時、映画では小説に出てくるいくつかの場面が抜けていたり、イメージと違っていたりしたからです。

近々第5巻が発行される予定だそうです。是非読んでみてください。

(電気電子工学科3年 クルニアタン・ダニエル)

マーティン・ルイス 著
武者 圭子 訳

『ニュースになつた犬』

筑摩書房

あなたは犬が好きですか？私はとても犬が好きです。あの愛らしい瞳、そのかわいらしいしぐさ、そのすべてが愛しいと思えます。こんな私のように犬が大好きな人にお勧めなのがこの「ニュースになつた犬」です。この本には19世紀から20世紀までの一世紀の間に新聞を賑わせた犬についてのゆかいなニュースが

所狭と書かれています。しかし、この本で、一番魅力的な所は、その犬たちの写真です。これらのような写真を見るだけでもこの本を読む価値があります。

最後に、犬がキライな人のために「ニュースになつたネコ」という本があることも書いておきます。この2冊は動物好きの人にはぜひお勧めの本です。

(制御情報工学科3年 林 佑一郎)

宮部 みゆき 著

『魔術はささやく』

新潮社

主人公少年・守の父親は、故郷の役場の公金を横領し後に失踪。母親と共に村八分状態の辛い生活を送っていました。母親が死亡し、叔母の家に居候することに。しかしタクシー運転手の叔父が、人身事故で通行人を殺してしまいます。守は、叔父の無罪(通行人が道路に飛び出してきた事)を証明するために調査します。その過程で、他の二つの自殺事件との関わりを期せずして察知します。最後まで読み進むとあつたおどろくような結末が待っています。

(機械工学科5年 高橋 透)

三野 正洋 著

『指揮官の決断』

新潮社

自分がもし何かの決断を迫られたらどのように決定するだろうか。本書では、その決定が多くの人命に直結するという大きな責任を担った戦時下の指揮官の実例が扱われている。もちろん人道的な決定もそうでない決定もあるが、結局正しい時期に正しい決断を下せた人がその時代を動かすことが分かる。今、社会という荒波の中で、教育のあり方が問われていることを考えると、ここ高専においても「指揮官」といえる立

場にある人がどのような”決断”を下すかが今後の歩みを大きく左右するのではないかと考えた。

本の内容自体は複雑なものではないので、歴史のウラに隠された雑学として読むとおもしろいと思う。

(材料工学科5年 常岡 梓)

村上 龍 著

『希望の国のエクソダス』

文藝春秋

2001年、経済的に行き詰まった日本で中学生の集団不登校が相次ぐ。彼らは学校のシステムを変えるため

に、互いにネットワークで繋がり、やがてネットビジネスを起こす。物語が非常に近い未来の設定で、またリアルであるのでどうしても現実と比較してしまった。なぜこの中学生達はこれほどまでに勤勉なのか。彼らが次々に事業を起こし、強力な一大コミュニティとなっていく様が不快でならなかった。多分「中学生」ってというのが一番の理由だと思う。「今の日本に興味は無い」なんてなかなかいえないと思う。あまりに理想的で極端すぎる面もあるが、すごい作品だということとは確かだ。

(専攻科1年 田中 秀治)

リレー連載

—〈古典への誘い〉—

古典に学ぶ

機械工学科 今井 良一

古典の重要性とそれがわかる事例を示そう。

古典には、現在に生きるわれわれから見て大変重要な経験・情報が多数含まれています。‘モノづくり’にとって、長い長い年月にわたるひとの経験や情報の集積が不可欠です。したがって、特にモノづくりを学ぶわれわれにとって、先輩の方々の経験、古典は大切です。どのように学ぶかは問題ですが、古典に学びたい。

枕草子も徒然草も日本における古典文学の有名な作品です。両作品の客観的な共通点として、随筆文学である、多くの章段で構成されていることをあげ得ましょう。人の随想、考えるテーマは、多方面にわたりますので、この共通点は、容易に理解できます。両作品の拠って立つ基盤について、よく似ている点と際立つて違う点があります。

よく似ている点は、枕草子の最終段=跋文¹⁾に、‘この造紙、目に見え、心に思ふことを、**「人やは見むとする」**と思ひて、つれづれなる里居のほどに、書き集めたるを・・・’、一方徒然草の序段²⁾に、‘つれづ

れなるままに、日くらし、硯にむかひて、心にうつりゆくよしなし事を、そこはかとなく書きつくれば、・・・’と述べられていることです。このように、自分が思考した結果を表現しましたと述べていますので、思考することが作品の拠って立つ基盤であるといえましょう。さらに作者がひととして拠って立つ基盤も自己の思考にあると自覚しつつあったかもしれません。

次に際立つて違う点は、枕草子では、作品の拠って立つ基盤が‘最終段跋文’にのべられているの対し、徒然草では、‘最初の序段’にのべられていることです。徒然草は、枕草子より300年遅れて成立しています。作品執筆中清少納言は、社会的には無名で立場も弱いのに対し、吉田兼好は有名で社会的立場もありました。吉田兼好は、先輩清少納言の作品と拠って立つ基盤をおおいに参考にしえたと思えます。このような事情を考慮すれば、両作品での構成の違いは容易に理解できましょう。

徒然草の二つの段は、示唆に富んで興味深い。その1:9月20日のころ、ある人にさそはれたてまつ

りて、明るまで月見ありくこと侍りしに、おぼしいづる所ありて、案内せさせて入り給ひぬ。

荒れたる庭の露しげきに、わざとならぬ匂ひ、しめやかにうちかをりて、しのびたるけはひ、いとものあはれなり。

よきほどにて出で給ひぬれど、なほ事さまの優におぼえて、物のかくれよりしばし見いたるに、妻戸をいま少しおしあけて、月見るけしきなり。

やがてかけこもらしかば、口をしからまし。あとまで見る人ありとは、いかでか知らん。

かやうな事は、ただ朝夕の心づかひによるべし。

その人、ほどなく失せにけりと聞き侍りし。

この段から、感覚が鋭いことが望ましい、相手への配慮が大切であることがわかります。

その2：仁和寺にある法師、年よるまで石清水を拝まざりければ、心うく覚えて、ある時思い立ちて、ただひとり、徒歩よりまうでけり。

極楽寺・高良などを拝みて、かばかりと心得て帰りにけり。

さて、かたへの人にあひて、「年ごろ思ひつること、はたし侍りぬ。聞きしにも過ぎて、尊くこそおはしけれ。そも、参りたる人ごとに山へ登りしは、何事かありけん。

ゆかしかりしかど、神へ参るこそ本意なれと思ひて山までは見ず。」とぞ言ひける。

すこしの事にも、先達はあらまほしきことなり。

この段の主旨「大抵のことには、先輩のアドバイスは貴重でありますので、先輩のアドバイスに従うことが望ましい」はもっともなことです。

さて枕草子と徒然草といえ、舞台は京都です。わたしは、その京都の太秦映画村を5月8・9日に訪ね、そこで蒸気機関車運転撮影に立ち会いました。その折、嵯峨野線に乗りました。

9日の夕刻、太秦駅から京都駅へ向かう車中にて、ふと気が付くと向かいの席に若い女性が座っていました。平安王朝の中宮定子がそうではなかったかと思われるような顔立ちでした。

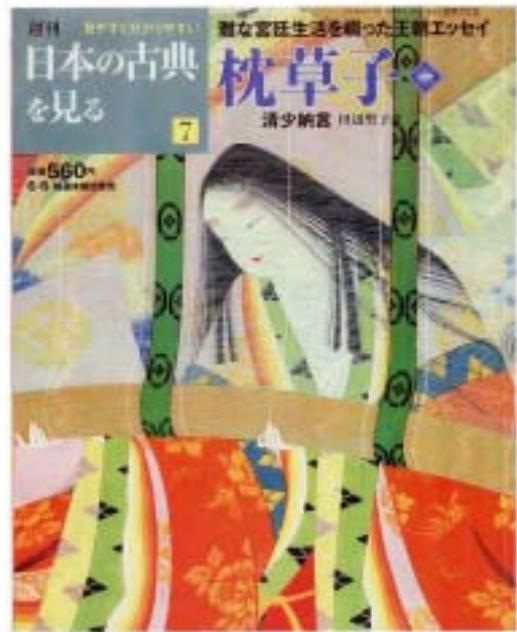
気品に満ち、色は白く、肌はきめがこまかい。

雛人形のように、口もとも小さい……。

ふー……。

竹取の翁が、ひかり輝くかぐや姫に竹林で遭遇した時のような衝撃でした。

古都ですから京都には、まだこのように古風な風貌の女がいるのですね……。



枕草子の作者清少納言が御簾をかかげようとする様子を上村松園が絵³⁾にした。

中宮定子：少納言よ。香炉峰の雪はどのようにして、見たでしようかね？

清少納言：……さん格子戸を開けてくださいませんか……

中宮さま、このように御簾をかかげて、見上げたでしよう。

この場面は、千年を経たいまなお日本人に語りつがれています。

白楽天の詩に連携しており、古典文学の代表的な1シーンです。

参考文献（本校図書館所蔵）

- 1)萩谷：新潮日本古典集成 枕草子 下(1982刊)、276、新潮社。
- 2)木藤：新潮日本古典集成 徒然草(1985刊)、21、新潮社。
- 3)日本の古典を見る7 枕草子一(2002.6.6刊)、表紙、世界文化社。

平成15年度図書館スタッフ

図書委員会委員

図書館長	天藤 勝	図書館長補	大串 伸	図書主幹	大串 伸
教務主事補	津田 祐輔	学生主事補	南里 博己	専攻科主事補	中尾 哲也
機械工学科	中尾 哲也	電気電子工学科	青山 洋一	制御情報工学科	熊丸 憲男
生物応用化学科	津田 祐輔	材料工学科	中村 良三	一般理科	高橋 正郎
一般文科	田村 稔雄	庶務課長	最所 力男		

学生図書委員

学科・学年	1年	2年	3年	4年	5年
機械工学科	酒井 義信	中尾 征崇	宮崎 悠	佐藤 孝之	高橋 透
電気電子工学科	塚本 和寛	牛嶋 綾	板木 繁樹	上田 裕介	斉藤 幸春
制御情報工学科	田島 司	酒見 健太	林 佑一郎	田中 達也	山西 聡
生物応用化学科	深川 佳恵	吉田 あい子	田中 彰一	酒井 和樹	西田 愛
材料工学科	内堀 大輔	佐々木 孔英	島崎 恵	小池 諒	常岡 梓

図書館職員

図書係長	喜田 貞信	第一主任(司書)	下川 敬明	第二主任	寺松 穂出
------	-------	----------	-------	------	-------

時間外スタッフ



七條 理香

スムーズに図書館業務ができる様努め協力していきます。と思っています。



東浦 彩

大学院で図書館学を専攻しています。1年間笑顔で頑張りたいです。



石橋 剛(機械5年)

より良い環境で図書館を利用して頂けるよう頑張ります。



山西 聡(制御5年)

皆さんに勉強や読書をしやすい環境を提供出来るよう1年間頑張ります。



永石 潤(電気4年)

皆さんが気持ち良く図書館を利用できるよう、努力していきます。

平日の17時から20時までと土曜日の9時から17時までは上記のスタッフが担当します。

寄 贈 図 書(平成14年度後期分)

下記の方より図書の寄贈を受けました。

赤色は禁帯出図書

請求記号	タイトル	著 編 者	発行所
大藤 勝 氏			
833:W:5	ウイダム英和辞典	井上永幸, 赤野一郎編	三省堂
833:W:6	ウイダム英和辞典	井上永幸, 赤野一郎編	三省堂
833:W:7	ウイダム英和辞典	井上永幸, 赤野一郎編	三省堂
833:W:8	ウイダム英和辞典	井上永幸, 赤野一郎編	三省堂
833:W:9	ウイダム英和辞典	井上永幸, 赤野一郎編	三省堂

受 入 図 書(平成14年度後期分)

請求記号	タイトル	著 編 者	発行所
総 記			
007:Y:5	ニューラルネットワーク	吉富康成著	朝倉書店
007:Z-A:5	Windowsはなぜ動くのか,知っておきたいWindowsアーキテクチャの基礎知識	天野司著	日経BP社
007:Z-G:1	学習とそのアルゴリズム	電気学会GA・ニューロを用いた学習法とその応用調査専門委員会編	森北出版
007:Z-K:4	基礎から学ぶJavaプログラミング	電子開発学園衛星教育センター教材開発グループ編	エスシー
007:Z-M:6	基本情報技術者試験C言語プログラム問題の切り札	宮坂俊成著	技術評論社
007:Z-N:3	知識と推論	新田克己著	サイエンス社
007:Z-O:8	1週間基礎レッスン初級システム超入門	大滝みや子, 藤崎和子著	技術評論社
007:Z-O:9	独習Java	ジョセフ・オニール著;トプスタツオ訳	翔泳社
021:Z-B:1('02)	著作権法入門 平成14年版	文化庁文化庁著作権課内著作権法令研究会編著	著作権情報センター
031:Z-C:1(2003)	朝日現代用語 知恵蔵 2003		朝日新聞社
031:Z-G:1(2003)	現代用語の基礎知識 2003	自由国民社編	自由国民社
031:Z-J:1(2003)	情報・知識imidas 2003		集英社
080:A:1(41)	あじあブックス 041: 中国「野人」騒動記	中根研一著	大修館書店
080:T:1(705)	東洋文庫 705: 大旅行記 8	ワゴン・ハットウ(外)著	平凡社
080:T:1(706)	東洋文庫 706: 中国奥地紀行 1	イザベラ・バード著;金坂清則訳	平凡社
080:T:1(707)	東洋文庫 707: 復軒雑纂 1; 国語学・国語国字問題編	大槻文彦著	平凡社
080:T:1(708)	東洋文庫 708: 中国奥地紀行 2	イザベラ・バード著;金坂清則訳	平凡社
080:T:1(709)	東洋文庫 709: 太平記秘伝理尽鈔 1	今井正之助[ほか]校注	平凡社
080:T:1(710)	東洋文庫 710: 近世菓子製法書集成 1	鈴木晋一, 松本仲子編訳注	平凡社
080:T:1(711)	東洋文庫 711: 初期中国共産党群像 1; トロツキスト鄭超麟回憶録	鄭超麟著;長堀祐造[ほか]訳	平凡社
080:T:1(712)	東洋文庫 712: 初期中国共産党群像 2; トロツキスト鄭超麟回憶録	鄭超麟著;長堀祐造[ほか]訳	平凡社
080:T:1(713)	東洋文庫 713: 近世菓子製法書集成 2	鈴木晋一, 松本仲子編訳注	平凡社
哲 学			
104:Z-N:1	「語りえぬもの」からの問いかけ	宮本久雄, 岡部雄三編; 野矢茂樹[ほか]著	講談社
104:Z-T:1	翼ある言葉	フォーラム哲学編	青木書店
112:III:1	偶然の宇宙	伊藤邦武著	岩波書店
115:T:4	知識の哲学	戸田山和久著	産業図書
122:S:9	呪の思想 神と人との間 白川静+梅原猛対談	白川静, 梅原猛著	平凡社
133:Z-III:1	現代思想の遭難者たち	いしいひさいち著	講談社
141:C:1	意識する心 -脳と精神の根本理論を求めて-	テイト・J・チャーマーズ著; 林一訳	白揚社
141:R:1	イメージの心理学 -心の動きと脳の働き-	ジョン・T.E.リチャードソン著; 西本武彦監訳	早稲田大学出版部
147:K:3(7)	新耳袋 第七夜: 現代百物語	木原浩勝, 中山市朗著	メディアファクトリー
159:S:20	世界名言集	岩波文庫編集部編	岩波書店
159:Z-S:1	理系のための恋愛論	酒井冬雪著	毎日コミュニケーションズ
159:Z-T:1	幸せの風景 -お母さんに捧げる幸せの家族論-	立木蒼著	文芸社
162:Y:3	日本の神話	吉田敦彦著	青土社
180:D:1	虚無の信仰 -西欧はなぜ仏教を怖れたか-	ロシエ・ホルトワ著; 島田裕巳, 田桐正彦訳	トランスビュー
180:III:10	岩波仏教辞典 第二版	中村元[ほか]編	岩波書店
歴 史			
204:M:4	「E」の世界史 -刻み込まれた人類の歩み-	宮崎正勝著	原書房

請求記号	タイトル	著 者	発行所
209H11	百年の愚行		Think the Earthプロジェクト
210A15	真説本能寺の変	安部龍太郎ほか筆	集英社
210N67(01)	日本の歴史 01: 縄文の生活誌 改訂版	岡村道雄著	講談社
210N67(23)	日本の歴史 23: 帝国の昭和	有馬学著	講談社
210N67(24)	日本の歴史 24: 戦後と高度成長の終焉	河野康子著	講談社
210N67(25)	日本の歴史 25: 日本はどこへ行くのか	キャロル・グラック, 姜尚中[ほか]著	講談社
210P2(9)	プロジェクトX挑戦者たち 9: 熱き心、炎のごとく	NHKプロジェクトX制作班編	日本放送出版協会
210P2(10)	プロジェクトX挑戦者たち 10: 夢遙か、決戦への秘策	NHKプロジェクトX制作班編	日本放送出版協会
210P2(11)	プロジェクトX挑戦者たち 11: 新たなる伝説、世界へ	NHKプロジェクトX制作班編	日本放送出版協会
210P2(12)	プロジェクトX挑戦者たち 12: 起死回生の突破口	NHKプロジェクトX制作班編	日本放送出版協会
210P2(13)	プロジェクトX挑戦者たち 13: 願いよ届け運命の大勝負	NHKプロジェクトX制作班編	日本放送出版協会
210P2(14)	プロジェクトX挑戦者たち 14: 命輝けゼロからの出発	NHKプロジェクトX制作班編	日本放送出版協会
210P2(15)	プロジェクトX挑戦者たち 15: 技術者魂よ、永遠なれ	NHKプロジェクトX制作班編	日本放送出版協会
210P2(16)	プロジェクトX挑戦者たち 16: 開拓者精神、市場を制す	NHKプロジェクトX制作班編	日本放送出版協会
230V11	図説笑いの中世史	ジャン・ウエルドン著; 吉田春美訳	原書房
232S1(10)	ローマ人の物語 X: すべての道はローマに通ず	塩野七生著	新潮社
232S1(11)	ローマ人の物語 XI: 終わりの始まり	塩野七生著	新潮社
281J1(233)	人物叢書 233: 毛利重就	小川國治著	吉川弘文館
281K13	講談社日本人名大辞典		講談社
281Z-S11	プロジェクトXガ・マン、すべては感動からはじまる	須磨久善[ほか]著; 今井彰聞	日本放送出版協会
289A121	天才信長を探しに、旅に出た	安部龍太郎著	日本経済新聞社
289H26	エリック・ホッファー-自伝-構想された真実-	E. ホッファー著; 中本善彦訳	作品社
289N27	ビューティフル・マインド -天才数学者の絶望と奇跡-	シルヴィア・ナサー[著]; 塩川優訳	新潮社
289N28	ビューティフル・マインド -天才数学者の絶望と奇跡-	シルヴィア・ナサー[著]; 塩川優訳	新潮社
289Y25	オンリーワンに生きる -野依良治教授、ノーベル賞への道-	読売新聞中部社会部著	中央公論新社
289Z-H11	ひとが否定されないルール -妹ノミにのこしたい世界-	日木流奈著	講談社
291N14(48)	日本歴史地名大系 48: 沖縄県の地名	平凡社地方資料センター編	平凡社
291Z-M11	エゴジンを考える2人旅。 -ソロ主義でいこう-	前田誠一, 前田真知子著	イクスナレッジ
297S4	新装版 イースター島の悲劇 -倒された巨像の謎-	鈴木篤夫著	新評論
社会科学			
302Z-	日本の論点 2003	文藝春秋	文藝春秋
302Z-Y12	神風(シンパム)がわく韓国(くに)	吉川良三著	白日社
335Z-N11	負けるな町工場 -ハンテをプラスに変える発想法-	中里良一著	日刊工業新聞社
361Z-T11	絵本パラダイス	ツイアビ[著]; 和田誠構成・絵; エーリッヒ・ショルイマン編集	立風書房
367Z-T11	若者はなぜ「繋がり」たがるのか -ケータイ世代の行方-	武田徹著	PHP研究所
375Z-A1(1)	新しい科学の教科書 I	検定外中学校理科教科書をつくる会執筆	文一総合出版
375Z-A1(2)	新しい科学の教科書 II	検定外中学校理科教科書をつくる会執筆	文一総合出版
375Z-O11	日本語の豊かな使い手になるために -読む、書く、話す、聞く-	大岡信著	太郎次郎社
自然科学			
402K23	シバク 江戸科学史散歩	金子務著	河出書房新社
402Z-C11	タメな日本のおかしな科学者たち	千代島雅著	晃洋書房
402Z-N11	科学革命の現在史	中山茂, 吉岡斉編著	学陽書房
403Z-R11-2003	理科年表 平成15年(2003)第76冊 机上版	国立天文台編纂	丸善
404C6	センス・オブ・ワンダー	レイフェル・カーソン[著]	新潮社
404D3	虹の解体 -いかにして科学は驚異への扉を開いたか-	リチャード・ドーキンス著; 福岡伸一	早川書房
404Z-K11	知らない損する先端技術の大常識	軽部征夫著	日刊工業新聞社
404Z-Y12(4)	空想科学読本 4	柳田理科雄著	メディアファクトリー
404Z-Y14	こんなにハダド!『空想科学読本』	山本弘著	太田出版
407K22	理科系の日本語表現技法	栗山次郎編著	朝倉書店
407Z-D11	米村伝治郎のおもしろ科学館	大沢幸子著	オーム社
407Z-H11	学会出席・研究留学のための理科系の英会話	廣重慶彦著	ジャパントイムス
410D9	「数」の日本史 -われわれは数とどう付き合ってきたか-	伊達宗行著	日本経済新聞社
410F25	科学者と技術者のための基礎数学	古井貞隆著	学術図書出版社
410H71	数の寓話	アルマン・エルスコーツ著	リニーマガジンス
410M97	大学で学ぶ数学	宮崎浩[ほか]著	慶應義塾大学出版会
410S168	いやでも楽しめる算数	清水義範著; 西原理恵子絵	講談社
410Z-E11	エレガントな解答をもとむselections	数学セミナー編集部編	日本評論社

請求記号	タイトル	著 編 者	発行所
410H-Z-H11	数学力これだけでできれば人生リッチ!	ロバート・ハーシー [著]	ブリヂェント社
410H-Z-K12	怠け数学者の記 (岩波現代文庫 社会19)	小平邦彦著	岩波書店
410H-Z-O11	数学のできる人でできない人 ~教科書の「解説」は難しい~	大上丈彦著	荒地出版社
410H-Z-S12	数学浪漫塾 頭を柔らかくするおもしろ雑学!	仙田章雄著	弘文堂
410H-Z-T11	IT時代の数学 -ミニマムコア-	戸川隼人著	サイエンス社
413H-K1258	なっとくする微分方程式	小寺平治著	講談社
413H-K1259	なっとくするフーリエ変換	小暮陽三著	講談社
413H-O152	なっとくする複素関数	小野寺嘉孝著	講談社
413H-Z-S12	理工系複素関数論 -多変数の微積分から複素解析へ-	柴雅和著	サイエンス社
414H-D12	- 魅惑の数 -	ジャン=ポール・ドゥラエ著; 畑政義訳	朝倉書店
414H-S132	2次元より平らな世界, ヴィッキ・ラインの幾何学世界遍歴	イアン・スチュアート著; 青木薫訳	早川書房
420H-Z-M11	大学1・2年生のためのすぐわかる物理	前田和貞著	東京図書
421H-A119	カオスはこうして発見された	ラルフ・エイブラム, ヨシスケ・ウエダ 編	共立出版
421H-K143	道具としての物理数学	一石賢著	日本実業出版社
421H-N122	物理数学道具箱 おもしろくてためになる	西村鷹明著	講談社
421H-P17	時間の矢の不思議とアルキメデスの目	ヒュー・プライス著; 遠山峻征, 久志本克己訳	講談社
425H-O14	光入門	大坪順次著	コロナ社
428H-K160	物性論 -固体を中心とした- (改訂版)	黒沢達美著	裳華房
428H-M112(1)	金属電子論 上	水谷宇一郎著	内田老鶴圃
428H-M112(2)	金属電子論 下	水谷宇一郎著	内田老鶴圃
428H-Z-S11	こわくない物理学 -物質・宇宙・生命-	志村史夫著	新潮社
430H-H176	一目でわかる先端化学の基礎	野村正勝, 小松満男, 町田憲	大阪大学出版会
430H-I149	化学, 物質と材料の基礎	井上祥平著	化学同人
430H-S181	シュワルツ博士の「化学はこんなに面白い」	ジョー・シュワルツ著	主婦の友社
430H-W117	やさしい化学の30講座	渡邊隆著	化学工業日報社
430H-Z-F11	視覚でとらえるフォサイエンス化学図録	数研出版編集部編	数研出版
430H-Z-I11	化学と物理の基礎の基礎がよくわかる本 増補版	飯出良朗著	文芸社
430H-Z-K11	公害防止管理者になるための化学の基礎知識	溝呂木昇著	産業環境管理協会
431H-I150	触媒作用・活性種の挙動・	今中利信著	大阪大学出版会
431H-I151	はじめての物理化学	猪飼篤著	東京化学同人
431H-K138	新しい触媒化学 第2版	菊地英一 [ほか] 共著	三共出版
431H-M118	触媒化学	御園生誠, 齊藤泰和共著	丸善
432H-I113	基礎化学実験	今井弘 [ほか] 共著	培風館
432H-K161	教師と学生のための化学実験	日本化学会編	東京化学同人
432H-M17	改稿・化学基礎実験	丸田銈二郎著	三共出版
432H-R11	化学実験とゲーテ... -化学をおもしろくする104の方法-	ハーバート・ロイスキー, クラウス・メッケル [著]; 戸嶋直樹 [ほか] 訳	丸善
432H-S129	総合化学実験法	坂元義男, 轟目清一郎, 吉田仁志著	三共出版
432H-S130	化学実験 -基礎と応用-	須賀恭一 [ほか] 編著	東京教学社
433H-W15	X線構造解析 原子の配列を決める	早稲田嘉夫, 松原英一郎著	内田老鶴圃
434H-N15	研究はみずみずしく ノーベル化学賞の言葉	野依良治著	名古屋大学出版会
437H-M128	有機金属化学	松田勇, 丸岡啓二共著	丸善
437H-V11(1)	ホルハルト・ショア-現代有機化学 上 第3版	K. P. C. Vollhardt, N. E. Schore 著; 大島幸一郎 [ほか]	化学同人
437H-V11(2)	ホルハルト・ショア-現代有機化学 下 第3版	K. P. C. Vollhardt, N. E. Schore 著; 大島幸一郎 [ほか]	化学同人
440H-M18	たぐいまれな地球 -今, 私たちがここにいる不思議を解く-	松本俊博著	日本放送出版協会
440H-U19	宇宙は科学の宝庫 -天文学はこうして発展した-	竹内均編	ニュートンプレス
457H-T11	絶滅した哺乳類たち	富田幸光文; 伊藤丙雄, 岡本泰子イラスト	丸善
459H-S131	結晶電子顕微鏡学 -材料研究者のための-	坂公恭著	内田老鶴圃
459H-T112	結晶・準結晶・アモルファス	竹内伸, 枝川圭一著	内田老鶴圃
460H-M113	ミクロの不思議な世界	医学生物学電子顕微鏡技術学会編	メジカルセンス
460H-Y15	人間科学	養老孟司 [著]	筑摩書房
460H-Y16	人間科学	養老孟司 [著]	筑摩書房
460H-Z-C11	検証なぜ日本の科学者は報われないのか	ザミエル・コールマン著; 岩館葉子訳	文一総合出版
460H-Z-C12	検証なぜ日本の科学者は報われないのか	ザミエル・コールマン著; 岩館葉子訳	文一総合出版

請求記号	タイトル	著 者	発行所
460#Z-III1	新しい生物学の教科書	池田清彦著	新潮社
460#Z-N#11	農学生命科学へのいざない	OMUPエディター編集部編	大阪公立大学共同出版会
460#Z-T#11	21世紀知の挑戦 (文春文庫 た-5-12)	立花隆著	文芸春秋
460#Z-Y#11	好きになる生物学 -12か月の楽しいエピソード-	吉田邦久著	講談社
460#Z-Y#12	いのちの音がきこえますか	柳沢桂子著	ユック舎
463#A#2	Essential細胞生物学	Bruce Alberts[ほか]著；中村桂子、藤山秋佐夫、松原謙一監訳	南江堂
464#B#30	分子生物学イラストレイテッド	田村隆明、山本雅編集	羊土社
464#S#33	分子生物学のためのバイオインフォマティクス入門	J. C. Setubal, J. Meidanis著；五条堀孝監訳；遠藤峻徳代表訳	共立出版
464#Z-B#1(1)	バイオ実験イラストレイテッド 1: 分子生物学実験の基礎	中山広樹、西方敬人著	秀潤社
464#Z-B#1(2)	バイオ実験イラストレイテッド 2: 遺伝子解析の基礎	中山広樹、西方敬人著	秀潤社
464#Z-B#1(3)	バイオ実験イラストレイテッド 3: 本当にふえるPCR	中山広樹著	秀潤社
464#Z-B#1(4)	バイオ実験イラストレイテッド 4: 苦労なしのクローニング	真壁和裕著	秀潤社
464#Z-B#1(5)	バイオ実験イラストレイテッド 5: タンパクなんてこわくない	西方敬人著	秀潤社
464#Z-B#1(6)	バイオ実験イラストレイテッド 6: すくすく育て細胞培養	渡邊利雄著	秀潤社
464#Z-T#1(1)	タンパク実験プロトコル 1: 機能解析編	大野茂男、西村善文監修	秀潤社
464#Z-T#1(2)	タンパク実験プロトコル 2: 構造解析編	大野茂男、西村善文監修	秀潤社
466#K#6	カフマン、生命と宇宙を語る	スチュアート・カフマン著	日本経済新聞社
467#M#8	未来の遺伝子 -生命のはるかなる旅-	佐倉統編著	東京書籍
467#W#6	第二の創造 クローン羊ドリーと生命操作の時代	トウイムット、K・キャンベル、C・タジ[著]	岩波書店
467#Z-G#11	実践バイオインフォマティクス -ゲノム研究のためのコンピュータスキル-	Cynthia Cibas, Per Jambeck著；水島洋監訳	オライリー・ジャパン
467#Z-III1(1)	改訂 遺伝子工学実験ノート上: DNAを得る	田村隆明編	羊土社
467#Z-III1(2)	改訂 遺伝子工学実験ノート下: 遺伝子の解析	田村隆明編	羊土社
467#Z-K#11	資源化する人体	粥川準二文；あべゆきえ絵	現代書館
468#S#2	生き物の進化ゲーム	酒井聡樹、高田壮則、近藤博著	共立出版
469#C#3	ルシーの膝 -人類進化のシナリオ-	イウ・コバン著；馬場悠男、奈良貴史訳	紀伊國屋書店
469#L#5	人類のいちばん美しい物語 -自然・文明・進歩-	アンドレ・ランゲ[ほか]著；木村恵一訳	筑摩書房
469#M#1(1)	恋人選びの心 I -性淘汰と人間性の進化-	ジェフリー・F・ミラー著；長谷川眞理子訳	岩波書店
469#M#1(2)	恋人選びの心 II -性淘汰と人間性の進化-	ジェフリー・F・ミラー著；長谷川眞理子訳	岩波書店
469#Z-K#11	遺伝子は美人を選ぶ -ヒトは見かけで判断される-	蔵塚也著	サンマーク出版
470#Y#2	花おりおり	湯浅浩史文、矢野勇写真	朝日新聞社
471#T#3	花と昆虫、不思議なだましあい発見記	田中肇文；正者章子絵	講談社
471#T#4	したたかな植物たち -あの手この手の[秘]大作戦-	多田多恵子著	エスシー
486#K#2	栗林慧全仕事 -独創的かつとらえた驚異の自然-	栗林慧著	学習研究社
489#U#1	トラが語る中国史 エロシカル・ヒストリーの可能性	上田信著	山川出版社
491#A#7	人間はどこまで耐えられるのか	フランセス・アッシュクロフト著；矢野野薫訳	河出書房新社
491#C#11	共感覚者の驚くべき日常、形を味わう人、色を聴く人	リチャード・E・シトウィック著；山下篤子訳	草思社
491#K#12	生命の持ち時間は決まっているのか	トム・カーウッド著	三交社
492#T#7	人間ハズル、生命科学と神の領域...	高木美也子[著]	かんき出版
工学・技術			
501#C#29(1)	材料の科学と工学 1: 材料の微細構造	W.D. キャリスター著；入野野修監訳	培風館
501#C#29(2)	材料の科学と工学 2: 金属材料の力学的性質	W.D. キャリスター著；入野野修監訳	培風館
501#C#29(3)	材料の科学と工学 3: 材料の物理的・化学的性質	W.D. キャリスター著；入野野修監訳	培風館
501#C#29(4)	材料の科学と工学 4: 材料の構造・製法・設計	W.D. キャリスター著；入野野修監訳	培風館
501#D#37	デザインの原形	日本デザインコミッティー制作	六耀社
501#E#23	金属の相変態 材料組織の科学入門	榎本正人著	内田老鶴園
501#S#244	生産科学、知的生産を目指して	大阪大学生産科学専攻編	共立出版
501#S#245	振動工学 -解析から設計まで-	背戸一登、丸山晃市著	森北出版
501#T#208	動力の歴史 -動力にかけた男たちの物語- 増補新訂版	富塚清著	三樹書房
502#T#3(1)	匠たちの挑戦 (1)、日本発、技術開発物語	オーム社編	オーム社

請求記号	タイトル	著 編 者	発行所
502#T#3(2)	匠たちの挑戦 (2),日本発、技術開発物語	オーム社編	オーム社
502#T#3(3)	匠たちの挑戦 (3),日本発、技術開発物語	オーム社編	オーム社
502#Y#4(4)	「メタルカー」の時代 4	山根一眞著	小学館
504#Z#1	図解ナノテクノロジーのすべて	川合知二監修	工業調査会
507#S#39	大学講義技術者の倫理入門 第二版	杉本泰治、高城重厚著	丸善
507#Z-K#2	技術者倫理の世界	藤本温編著;川下智幸[ほか]共著	森北出版
507#Z-O#1	特許がわかる本	大塚国際特許事務所著	オーム社
508###3(K-3)	岩波講座現代工学の基礎 15 <空間系3>: 計算熱流体力学	笠木信英[ほか]著	岩波書店
508###3(S-2)	岩波講座現代工学の基礎 15 <設計系2>: 設計の理論	富山哲男著	岩波書店
509#O#7	生産システム技法	大崎紘一[ほか]共著	共立出版
509#S#57	信頼性工学入門 改訂版	真壁肇編	日本規格協会
531#A#28	新版 ロボットの力学と制御	有本卓著	朝倉書店
531#M#94	わかりやすいロボットシステム入門	松日榮信人、大明準治共著	オーム社
531#R#20	RoBolution (ロボットリユージョン)	日経メイカカル、日経デザイン共同編集	日経BP社
531#S#184	先進機械材料	塩谷義編著	培風館
531#Y#121	はじめてのロボット創造設計	米田完、坪内孝司、大隈久	講談社
531#Z-A#1	はじめてのロボット製作 -ハードとソフトの基本からはじめよう-	相原隆文著	工学社
531#Z-M#1	材料力学演習	村上敬宜、森和也共著	森北出版
531#Z-T#1	AutoCAD LT 2002機械製図ノウハウ	遠谷春香著	翔泳社
532#C#7	超精密加工技術	日本機械学会編	コロナ社
532###39	工作機械	伊藤鎮、内藤俊雄著	共立出版
532#K#155	研削加工と砥粒加工	河村末久[ほか]著	共立出版
532#K#156	マイクロ応用加工 新訂版	木本康雄[ほか]著	共立出版
532#S#128	特殊加工	佐藤敏一著	養賢堂
532#Y#95(1)	改訂 機械工作法 1	米津栄著	朝倉書店
532#Y#96	やさしい生産加工技術101選	101選編集委員会編	工業調査会
534#U#50	風車工学入門 -基礎理論から風力発電技術まで-	牛山泉著	森北出版
535#T#7	精密工学序説	津和秀夫[ほか]著	コロナ社
539#Z-K#1	Zをつくった男,片山豊とタットサンZの物語	黒井尚志著	双葉社
543#K#23	電気エネルギー-工学	鬼頭幸生執筆	コロナ社
543#K#24	風力発電機製作ガイドブック 2版	金網均著	パワー社
543#S#14	風力発電技術 -先端技術で飛躍する風力発電- 改訂版	清水幸丸著	パワー社
544#Z-S#1	図解屋内電気工事早わかり	柴崎成一、川藤勲、山本幸夫共著	オーム社
546#D#11	電気自動車の最新技術	電気学会電気自動車駆動システム調査専門委員会編	オーム社
546#S#12	最新電気鉄道工学	電気学会電気鉄道における教育調査専門委員会編	コロナ社
547#F#12	コンピュータ通信とネットワーク 第5版	福永邦雄[ほか]著	共立出版
547#O#3	Discrete-time Signal Processing (Prentice Hall Signal Processing Series)	Alan V. Oppenheim[ほか]著	Prentice Hall
547#T#50	デジタル無線通信入門	高畑文雄編著	培風館
547#Z-K#2	長岡鉄男のわけのわかるオーディオ	長岡鉄男著	音楽之友社
547#Z-K#8	ジョークなしでインターネット技術は語れない!! -ジョークRFCの本-	城戸正博著	アルス
547#Z-K#9	半導体アンプ製作技法	窪田登司著	誠文堂新光社
547#Z-M#4	コンピュータ通信 第2版	松永俊雄,木ノ内康夫,水谷正大著	丸善
547#Z-N#3(1)	長岡鉄男のオリジナル・スピーカー設計術 1: こんなスピーカー見たことない	長岡鉄男[著]	音楽之友社
547#Z-N#3(2)	長岡鉄男のオリジナル・スピーカー設計術 2: こんなスピーカー見たことない 図面集編	長岡鉄男[著]	音楽之友社
547#Z-N#3(3)	長岡鉄男のオリジナル・スピーカー設計術 3: こんなスピーカー見たことない 図面集編2	長岡鉄男[著]	音楽之友社
547#Z-N#3(4)	長岡鉄男のオリジナル・スピーカー設計術 4: こんなスピーカー見たことない 図面集編3	長岡鉄男[著]	音楽之友社
547#Z-O#5	詳解HTML&CSS&JavaScript辞典	大藤幹、半場方人著	秀和システム
547#Z-O#6	はじめてのWindows LAN	岡田庄司著	秀和システム
547#Z-T#10	ネットワークはなぜつながるのか,知っておきたいTCP/IP、LAN、ADSLの基礎知識	戸根勤著	日経BP社
547#Z-T#6	通信技術とネットワーク -電気通信からインターネットまで-	IT教育研究会編	電波新聞社
547#Z-Y#4	PCの謎事典 -パソコンが裏の裏までよく分かる!-	山本将著	工学社
549#E#40	パワーエレクトロニクス	江間敏、高橋勲共著	コロナ社
549#N#170	赤の発見青の発見	西澤潤一、中村修二著	白日社
549#Z-I#1	電子パーツ物知り百科 -身近な電子部品の秘密を知ろう-	岩上篤行著	電波新聞社

請求記号	タイトル	著 編 者	発行所
549H:Z-M:2	ロボットの情報学 -2050年ワールドカップ、人間に勝つ!?-	松原仁, 竹内郁雄, 沼田寛著	NTT出版
549H:Z-O:1(02-	最新パソコン用語事典 2002'-03年版	岡本茂[ほか]著	技術評論社
549H:Z-O:2	はじめてトランスミッター回路を設計する本	奥澤清吉, 奥澤熙共著	誠文堂新光社
549H:Z-T:1	たのしい電子工作 No.4	月刊「ラジオの製作」編	電波新聞社
559H:Z-S:1	地雷撲滅をめざす技術 -人道的地雷探知・除去の現状-	下井田信浩著	森北出版
563H:F:12	再結晶と材料組織 金属の機能性を引きだす	古林英一著	内田老鶴園
573H:K:14	セラミックスの物理	上垣外修己, 神谷信雄著	内田老鶴園
産 業			
663H:S:1	海の歌, 人と魚の物語	カール・サフィケ著; 鈴木主悦訳	共同通信社
699H:T:1	ラジオの時代 -ラジオは茶の間の主役だった-	竹山昭子著	世界思想社
芸 術			
702H:K:6	世の途中から隠されていること, 近代日本の記憶	木下直之著	晶文社
720H:F:2	自然の中の絵画教室	布施英俊著	紀伊國屋書店
726H:Z-N:1(1)	サイハラ葺	西原理恵子著	講談社
726H:Z-N:1(2)	サイハラ葺 2	西原理恵子著	講談社
748H:K:6	廃墟漂流	小林伸一郎著	マガジンハウス
748H:S:19(3)	世界百名山 3: インド 中国ほか / 白川義員作品集	白川義員著	小学館
762H:S:9	戦場のピアニスト	ウテイスワフ・シビルマン著; 佐藤泰一訳	春秋社
779H:Z-M:1	風の帰る場所 -ナリシカから千尋までの軌跡-	宮崎駿著	ロッキング・オン
語 学			
809H:S:3	暗号解説, ロセツタストンから量子暗号まで	サイモン・シン[著]; 青木薫訳	新潮社
810H:M:15	井上ひさしの日本語相談	井上ひさし著	朝日新聞社
810H:M:18	懐かしい日本語 読むほどに味が出る40の言葉	松永伍一著	大和書房
810H:M:19(1)	もっと知りたい!!日本語 [1]: 新語はこうして作られる	窪園晴夫著	岩波書店
810H:M:19(2)	もっと知りたい!!日本語 [2]: 表現を味わうための日本語文法	森山卓郎著	岩波書店
810H:M:19(3)	もっと知りたい!!日本語 [3]: ケジメのない日本語	影山太郎著	岩波書店
810H:M:19(4)	もっと知りたい!!日本語 [4]: オマトへ 擬音・擬態語をたのしむ	田守育啓著	岩波書店
810H:M:19(5)	もっと知りたい!!日本語 [5]: 辞書には書かれていないことばの話	仁田義雄著	岩波書店
810H:M:19(6)	もっと知りたい!!日本語 [6]: 言い間違いはどうして起こる	寺尾康著	岩波書店
810H:M:19(7)	もっと知りたい!!日本語 [7]: ヴァーチャル日本語役割語の謎	金水敏著	岩波書店
810H:O:12	大野晋の日本語相談	大野晋著	朝日新聞社
813H:M:20	岩波四字熟語辞典	岩波書店辞典編集部編	岩波書店
813H:N:29(14)	日本語大辞典 第二版 別巻	日本語大辞典第二版編集委員会, 小学館国語辞典編集部編	小学館
813H:R:7	類語大辞典	柴田武, 山田進編	講談社
813H:Z-T:1	広辞苑の嘘	谷沢永一, 渡部昇一著	光文社
816H:S:11	これから論文を書く若者のために	酒井聰樹著	共立出版
816H:S:9	文章読本さん江	斎藤美奈子著	筑摩書房
821H:S:5(1)	文字講話 1	白川静著	平凡社
830H:Z-I:2(1)	インターネットで英語を学ぼう 基礎編	シオ出版企画・制作・編集	シオ出版
830H:Z-I:2(2)	インターネットで英語を学ぼう 実践編	シオ出版企画・制作・編集	シオ出版
830H:Z-K:1	国弘流英語の話し方	國弘正雄著	たちばな出版
830H:Z-T:1	和製英語アメリカを行く	石戸谷滋著	大修館書店
830H:Z-T:1(5)	TOEICテストスーパートレーニング [5]: 基本暗唱例文555	木村哲也[ほか]著	研究社出版
830H:Z-T:2	新版 英語ひとすじの道	東後勝明著	筑摩書房
835H:Z-Y:3	愛と青春の英文法	山口昌彦著	南雲堂フェニックス
文 学			
902H:Z-M:1	ミステリの美学	Erle Stanley Gardner[ほか]著	成甲書房
902H:Z-S:1	怪奇幻想ミステリ150選, ロジカル・ナイトメア	千街晶之著	原書房
910H:H:19	「三島由紀夫」とはなにものだったのか	橋本治著	新潮社
910H:S:34	文壇アイドル論	斎藤美奈子著	岩波書店
913H:A:73	お吉写真帖, 明治維新新技術事始	安部龍太郎著	文芸春秋
913H:D:9	しょっぱいドライブ	大道珠貴著	文芸春秋
913H:H:68(6)	天の瞳 成長編 2	灰谷健次郎著	角川書店
913H:H:68(7)	天の瞳 あすなる編 1	灰谷健次郎著	角川書店
913H:H:85(1)	葬送 第1部	平野啓一郎著	新潮社
913H:H:85(2)	葬送 第2部	平野啓一郎著	新潮社
913H:H:86	カリナン	春江一也著	集英社インターナショナル
913H:H:87(1)	星新一ショートショートセレクション 1: ねらわれた星	星新一作, 和田誠絵	理論社
913H:H:87(2)	星新一ショートショートセレクション 2: 宇宙のねら	星新一作, 和田誠絵	理論社
913H:H:87(3)	星新一ショートショートセレクション 3: ねむりウサギ	星新一作, 和田誠絵	理論社
913H:H:87(4)	星新一ショートショートセレクション 4: 奇妙な旅行	星新一作, 和田誠絵	理論社

請求記号	タイトル	著 者	発行所
913H87(5)	星新一ショートショートセレクション5: 番号をどうぞ	星新一作, 和田誠絵	理論社
913H87(1)	天下騒乱 上; 鍵屋ノ辻	池宮彰一郎著	角川書店
913K142	よもつひらさか往還	倉橋由美子著	講談社
913K143	リアルワールド	桐野夏生著	集英社
913K144	フライ・ダディ・フライ	金城一紀著	講談社
913M163	あかんべえ	宮部みゆき著	PHP研究所
913M164(1)	海辺のかか 上	村上春樹[著]	新潮社
913M164(2)	海辺のかか 下	村上春樹[著]	新潮社
913M165(1)	プレイ・ストーリー 上	宮部みゆき著	角川書店
913M165(2)	プレイ・ストーリー 下	宮部みゆき著	角川書店
913N71	モラルの罭	夏樹静子著	文芸春秋
913O75	樹上のゆりかご	荻原規子作	理論社
913O76	図書室の海	恩田陸著	新潮社
913O77	GOTH (ゴス) リストカット事件	乙一著	角川書店
913T121(1)	晴子情歌 上	高村薫著	新潮社
913T121(2)	晴子情歌 下	高村薫著	新潮社
913T122	13階段	高野和明著	講談社
913T123	本能寺の変	津本陽著	講談社
913T124	天狗の落し文	筒井康隆著	新潮社
913T125(1)	天涯の船 上巻	玉岡かおる著	新潮社
913T125(2)	天涯の船 下巻	玉岡かおる著	新潮社
913T87(2)	天下騒乱 下; 鍵屋ノ辻	池宮彰一郎著	角川書店
913W15	インストール	綿矢りさ著	河出書房新社
913Y90	燃えつきるまで	唯川恵著	幻冬舎
913Z-O14	暗黒童話	乙一著	集英社
913Z-O15	死にぞこないの青 (幻冬舎文庫 お-10-1)	乙一著	幻冬舎
913Z-O16	暗いところで待ち合わせ (幻冬舎文庫 お-10-2)	乙一著	幻冬舎
913Z-O17	失踪HOLIDAY, しっそう×ホリデイ	乙一著	角川書店
913Z-O18	きみにしか聞こえない	乙一著	角川書店
913Z-S11	黄色い目の魚 (集団読書テキスト 第II期 B113)	佐藤多佳子著	全国学校図書館協議会
914H26	二十歳のエピソード	原口統三著	光芒社
914O23(1)	小田実評論撰 1: 60年代-「難死」の思想など	小田実著	筑摩書房
914O23(2)	小田実評論撰 2: 70年代-世直しの倫理と論理など	小田実著	筑摩書房
914O23(3)	小田実評論撰 3: 80年代-「われわれ」の哲学など	小田実著	筑摩書房
914O23(4)	小田実評論撰 4: 90年代-これは「人間の国」かなど	小田実著	筑摩書房
915H13	川の旅	池内紀著	青土社
918A10(15)	芥川賞全集 第十五巻		文藝春秋
918A10(16)	芥川賞全集 第十六巻		文藝春秋
918A10(17)	芥川賞全集 第十七巻		文藝春秋
929C2	ガソキ	趙昌仁著	サンマーク出版
929K3	コリアン・ミステリ 韓国推理小説傑作選	金聖鐘[ほか]作	ハベル・プレス
933K20(1)	アトランティスのこころ 上	スティーヴン・キング[著]	新潮社
933K20(2)	アトランティスのこころ 下	スティーヴン・キング[著]	新潮社
933M14	この世で一番のメッセージ	オグ・マンディーノ著	竹書房
933R10(1)	ハリ・ポッターと炎のゴブレット 上	J.K.ローリング作; 松岡佑子訳	静山社
933R10(2)	ハリ・ポッターと炎のゴブレット 下	J.K.ローリング作; 松岡佑子訳	静山社
933S32(4)	ダレン・シャン 4: パンパイ・マウンテン	ダレン・シャン作; 橋本恵訳	小学館
933S32(5)	ダレン・シャン 5: パンパイの試練	ダレン・シャン作; 橋本恵訳	小学館
933S32(6)	ダレン・シャン 6: パンパイの運命	ダレン・シャン作; 橋本恵訳	小学館
933S32(7)	ダレン・シャン 7: 黄昏のハンター	ダレン・シャン作; 橋本恵訳	小学館
933S33	青空のむこう	アレックス・シアラー著	求龍堂
933S34	ライ麦畑でつかまえて	サリンジャー[著]; 野崎孝訳	白水社
933W15(2)	マティソン郡の橋終楽章	ロバート・ジェームス・ウォラー著	ソニー・マガジンス
933Z-K11	路上 (河出文庫ケ-1-1)	ジャック・ケルアック著; 福田実訳	河出書房新社
935M2	幸せをさがす日記	オグ・マンディーノ著	竹書房
945F11	夜と霧 新版	ヴァイクトル・E. フランクフル[著]; 池田香代子訳	みすず書房
953C2(1)	テオの旅 上	カリ・ヌ・クレマン著	日本放送出版協会
953C2(2)	テオの旅 下	カリ・ヌ・クレマン著	日本放送出版協会
新書・文庫			
B-B1364-2	理系のための英語論文執筆ガイド (ブルー・ボックス B1364)	原田豊太郎著	講談社
B-B1386	ブルー・ボックス 1386: 素数入門 計算しながら理解できる	芹沢正三著	講談社
B-B1387	ブルー・ボックス 1387: 「分かりやすい説明」の技術 最強のプレゼンテーション15のルール	藤沢晃治著	講談社
B-B1388	ブルー・ボックス 1388: 新装版 タイムマシンの話 超光速粒子とメタ相対論	都築卓司著	講談社
B-B1389	ブルー・ボックス 1389: 新装版 新・パズル物理入門 常識を破ってみよう	都築卓司著	講談社

請求記号	タイトル	著 者	発行所
B-B B 1390	ブルーバックス 1390: 熱とはなんだろう 温度・エントロピー・ブラックホール……	竹内薫著	講談社
B-B B 1391	ブルーバックス 1391: ミトコンドリア・ミステリー 驚くべき細胞小器官の働き	林純一著	講談社
B-B B 1392	ブルーバックス 1392: 微粒子から探る物性七変化 コトと界面の科学	前野昌弘著	講談社
B-B B 1393	ブルーバックス 1393: 不変量とはなにか 現代数学のこころ	今井淳[ほか]著	講談社
B-B B 1394	ブルーバックス 1394: ニュートリノ天体物理学入門 知られざる宇宙の姿を透視する	小柴昌俊著	講談社
B-B B 1395	ブルーバックス 1395: 科学の大発見はなぜ生まれたか	エド・アカシ著; 立花希一訳	講談社
B-B B 1396	ブルーバックス 1396: 制御工学の考え方	木村英紀著	講談社
B-B B 1397	ブルーバックス 1397: 数の論理 - マイクスかけるマイクスはなぜプラス	保江邦夫著	講談社
B-B B 1398	ブルーバックス 1398: パソコンを遊ぶ簡単プログラミング	木村良夫著	講談社
B-B B 1399	ブルーバックス 1399: 航空管制の科学	園山耕司著	講談社
B-B B 1400	ブルーバックス 1400: これならわかるJava	小林健一郎著	講談社
B-B B 1401	ブルーバックス 1401: 生命をあやつるホルモン	日本比較内分泌学会編	講談社
B-B B 1402	ブルーバックス 1402: Q&Aで学ぶ確率・統計の基礎	木下栄蔵著	講談社
B-B B 1403	ブルーバックス 1403: パソコンで遊ぶ数学実験	涌井良幸、涌井貞美著	講談社
B-K 855	文庫ケジメ 855: フランス文学の歴史	ルネ・ハリバル著	白水社
B-K 856	文庫ケジメ 856: インディアンモラテア先住民擁護運動の歴史	アンリ・ファウヴル著	白水社
B-K 857	文庫ケジメ 857: アルジェリア近現代史	シャルル＝ロベール・アージュロン著; 私市正年, 中島節子訳	白水社
B-K 858	文庫ケジメ 858: ガンゾーの実像	ロベール・ドリエーシュ著; 今枝由郎訳	白水社
B-K 859	文庫ケジメ 859: アレクサンドロス大王	ピエール・フリアン著; 田村孝訳	白水社
B-K 860	文庫ケジメ 860: 洞窟探検入門	エリック・ジツ著; 本多力訳	白水社
chu 1662	中公新書 1662: 「超」文章法 伝えたいことをどう書くか	野口悠紀雄著	中央公論新社
chu 1663	中公新書 1663: 倫理の探索 聖書からのアプローチ	関根清三著	中央公論新社
chu 1664	中公新書 1664: アメリカの20世紀(上) 1890年~1945年	有賀夏紀著	中央公論新社
chu 1665	中公新書 1665: アメリカの20世紀(下) 1945年~2000年	有賀夏紀著	中央公論新社
chu 1666	中公新書 1666: 長州奇兵隊 勝者のなかの敗者たち	一坂太郎著	中央公論新社
chu 1667	中公新書 1667: 日本語の「コト」ことばのセンスをみがく	中村明著	中央公論新社
chu 1669	中公新書 1669: 暮らしの世相史、かわるもの、かわらないもの	加藤秀俊著	中央公論新社
chu 1670	中公新書 1670: ドイツ 町から町へ	池内紀著	中央公論新社
chu 1671	中公新書 1671: カラー版 アフリカを行く	吉野信著	中央公論新社
chu 1672	中公新書 1672: ドン・キホーテの旅 神に抗う遍歴の騎士	牛島信明著	中央公論新社
chu 1673	中公新書 1673: 幕府歩兵隊 幕末を駆けぬけた兵士集団	野口武彦著	中央公論新社
chu 1674	中公新書 1674: 首相公選を考える - その可能性と問題点 -	大石真[ほか]編著	中央公論新社
chu 1675	中公新書 1675: 家族の復権	林道義著	中央公論新社
chu 1676	中公新書 1676: 画像診断 - 病気を目で見る -	館野之男著	中央公論新社
chu 1677	中公新書 1677: ドキュメント裁判官 - 人が人をどう裁くのか -	読売新聞社会部著	中央公論新社
chu 1678	中公新書 1678: 快樂の本棚 言葉から自由になるための読書案内	津島佑子著	中央公論新社
chu 1679	中公新書 1679: 成功の技法 起業家の組織心理学	田尾雅夫著	中央公論新社
chu 1680	中公新書 1680: ふしぎの博物誌 動物・植物・地学の32話	河合雅雄著	中央公論新社
chu 1681	中公新書 1681: 藤原京、よみがえる日本最初の都城	木下正史著	中央公論新社
chu 1682	中公新書 1682: 産業空洞化の克服 産業転換期の日本とアジア	小林英夫著	中央公論新社
chu 1683	中公新書 1683: 火山災害、人と火山の共存をめざして	池谷浩著	中央公論新社
chu 1684	中公新書 1684: イスタノールの大聖堂、モザイク画が語るビザンティン帝国	浅野和生著	中央公論新社
chu 1685	中公新書 1685: 儒教の知恵 矛盾の中に生きる	串田久治著	中央公論新社
CK-B あ 10-16	ちくま文庫 あ-10-16: 老人とカラ、散歩の愉しみ	赤瀬川源平著	筑摩書房
CK-B あ 24-1	ちくま文庫 あ-24-1: ハカ田大学なのだ!?	赤塚不二夫著	筑摩書房
CK-B い 45-6	ちくま文庫 い-45-6: やくざ親分伝	猪野健治著	筑摩書房
CK-B う 12-2	ちくま文庫 う-12-2: 内田百閒集成 1; 阿房列車	内田百閒著	筑摩書房
CK-B う 12-3	ちくま文庫 う-12-3: 内田百閒集成 2; 立腹帖	内田百閒著	筑摩書房
CK-B う 12-4	ちくま文庫 う-14-4: 内田百閒集成 3; 冥途	内田百閒著	筑摩書房
CK-B う 12-5	ちくま文庫 う-12-5: 内田百閒集成 4; サラサテの盤	内田百閒著	筑摩書房
CK-B う 12-6	ちくま文庫 う-12-6: 内田百閒集成 5; 大貧帳	内田百閒著	筑摩書房
CK-B お 37-1	ちくま文庫 お-37-1: 尾崎翠集成 上	尾崎翠著; 中野翠編	筑摩書房
CK-B お 37-2	ちくま文庫 お-37-2: 尾崎翠集成 下	尾崎翠著; 中野翠編	筑摩書房
CK-B お 38-1	ちくま文庫 お-38-1: 駅前旅館に泊まるローカル線の旅	大穂耕一郎著	筑摩書房
CK-B お 39-1	ちくま文庫 お-39-1: カガで感じる源氏物語	大塚ひかり著	筑摩書房
CK-B か 40-2	ちくま文庫 か-40-2: お父さんたちの好色広告	唐沢俊一著	筑摩書房
CK-B か 41-1	ちくま文庫 か-41-1: 上方落語 桂米朝コレクション 1; 四季折々	桂米朝著	筑摩書房
CK-B か 41-2	ちくま文庫 か-41-2: 上方落語 桂米朝コレクション 2; 奇想天外	桂米朝著	筑摩書房
CK-B か 41-3	ちくま文庫 か-41-3: 桂米朝コレクション 上方落語 3; 愛憎模様	桂米朝著	筑摩書房
CK-B か 41-4	ちくま文庫 か-41-4: 桂米朝コレクション[上方落語] 4; 商売繁盛	桂米朝著	筑摩書房
CK-B き 15-1	ちくま文庫 き-15-1: 小説ウトラマン	金城哲夫著	筑摩書房
CK-B き 16-1	ちくま文庫 き-16-1: 花の大江戸風俗案内	菊地ひと美著	筑摩書房

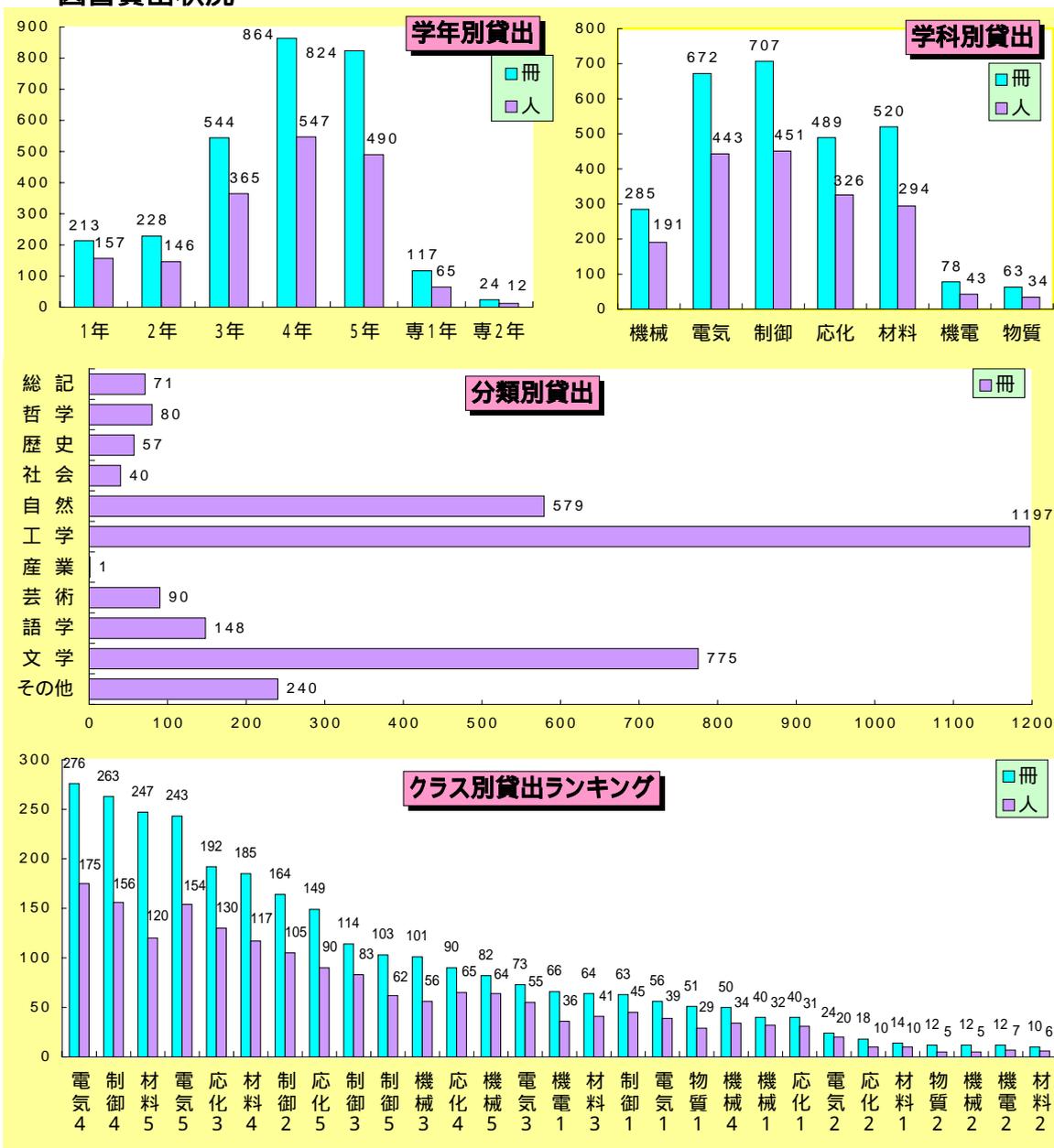
請求記号	タイトル	著編者	発行所
CK-B け 3-1	ちくま文庫 け-3-1: 若きヴェルテルの悩み	ゲーテ著; 柴田翔訳	筑摩書房
CK-B こ 9-3	ちくま文庫 こ-9-3: 説経 小栗判官	近藤ようこ著	筑摩書房
CK-B さ 19-1	ちくま文庫 さ-19-1: 三国志演義 1	[羅貫中作]; 井波律子訳	筑摩書房
CK-B さ 19-2	ちくま文庫 さ-19-2: 三国志演義 2	[羅貫中作]; 井波律子訳	筑摩書房
CK-B さ 19-3	ちくま文庫 さ-19-3: 三国志演義 3	[羅貫中作]; 井波律子訳	筑摩書房
CK-B さ 19-4	ちくま文庫 さ-19-4: 三国志演義 4	[羅貫中作]; 井波律子訳	筑摩書房
CK-B さ 19-5	ちくま文庫 さ-19-5: 三国志演義 5	[羅貫中作]; 井波律子訳	筑摩書房
CK-B し 10-11	ちくま文庫 し-10-11: シェイクスピア全集11: ハリクリズ	シェイクスピア著; 松岡和子訳	筑摩書房
CK-B し 15-2	ちくま文庫 し-15-2: コイモ先生	しりあがり寿著	筑摩書房
CK-B し 19-1	ちくま文庫 し-19-1: 崩壊する映像神話	新藤健一著	筑摩書房
CK-B た 38-2	ちくま文庫 た-38-2: つげ義春1968	高野慎三著	筑摩書房
CK-B た 42-2	ちくま文庫 た-42-2: 江戸あじわい図譜	高橋幹夫著	筑摩書房
CK-B ち 7-1	ちくま文庫 ち-7-1: 小説の解剖学	中条省平著	筑摩書房
CK-B な 17-5	ちくま文庫 な-17-5: ぼくらは下町探険隊	なぎら健彦著	筑摩書房
CK-B の 7-2	ちくま文庫 の-7-2: 風邪の効用	野口晴哉著	筑摩書房
CK-B ひ 13-1	ちくま文庫 ひ-13-1: 恋する文楽	広谷鏡子著	筑摩書房
CK-B ふ 13-11	ちくま文庫 ふ-13-11: フルース評論選 1: 文学篇	マルセル・フルース著	筑摩書房
CK-B ふ 13-12	ちくま文庫 ふ-13-12: フルース評論選 2: 芸術篇	保刈瑞穂編	筑摩書房
CK-B へ 9-1	ちくま文庫 へ-9-1: 眠れる森の美女, 完訳ハロー-昔話集	シャルル・ハロー著; 巖谷国士訳	筑摩書房
CK-B ほ 11-1	ちくま文庫 ほ-11-1: 超短編アンソロジー	本間祐編	筑摩書房
CK-B ほ 12-1	ちくま文庫 ほ-12-1: ホルバスとわたし, 自撰短篇集	ホルバルイス・ホルバス著	筑摩書房
CK-B ま 25-1	ちくま文庫 ま-25-1: マンスフィールド短篇集	キャサリン・マンスフィールド著	筑摩書房
CK-B ま 27-1	ちくま文庫 ま-27-1: 光と祈りの光る	松本侑子著	筑摩書房
CK-B も 14-5	ちくま文庫 も-14-5: 週末はウエリントン	森枝卓士著	筑摩書房
CK-B や 26-2	ちくま文庫 や-26-2: ヤザールボート	山平重樹著	筑摩書房
IW J 409	岩波ジュニア新書 409: 日本の文化	村井康彦著	岩波書店
IW J 410	岩波ジュニア新書 410: ぼくの瀬戸内海案内	大林宣彦著	岩波書店
IW J 411	岩波ジュニア新書 411: 世界がステージ!	岩波書店編集部編	岩波書店
IW J 412	岩波ジュニア新書 412: ソウの歩んできた道	小原秀雄著	岩波書店
IW J 413	岩波ジュニア新書 413: ハリに生きた科学者湯浅年子	山崎美和恵著	岩波書店
IW J 414	岩波ジュニア新書 414: 万葉集入門	鈴木日出男著	岩波書店
IW J 415	岩波ジュニア新書 415: 哲学ってなんだ, 自分と社会を知る	竹田青嗣著	岩波書店
IW J 416	岩波ジュニア新書 416: 15歳のナカサキ原爆	渡辺浩著	岩波書店
IW J 417	岩波ジュニア新書 417: 数学とっておきの12話	片山幸次著	岩波書店
IW J 418	岩波ジュニア新書 418: 日本語のトリック, 文章表現の技法	瀬戸賢一著	岩波書店
IW J 419	岩波ジュニア新書 419: 縄文のくらしを掘る	阿部芳郎著	岩波書店
IW J 420	岩波ジュニア新書 420: 書を楽しもう	魚住和晃著	岩波書店
IW J 421	岩波ジュニア新書 421: 漢字のはなし	阿辻哲次著	岩波書店
IW J 422	岩波ジュニア新書 422: すばる望遠鏡	家正則著	岩波書店
IW J 423	岩波ジュニア新書 423: 図書館へ行こう	田中共子著	岩波書店
IW J 424	岩波ジュニア新書 424: カラー版 千石先生の動物ウォッチング	千石正一著	岩波書店
IW J 425	岩波ジュニア新書 425: 筋シストロフィーの高校生	千頭一郎著	岩波書店
IW J 426	岩波ジュニア新書 426: 小論文トレーニング	貝田桃子著	岩波書店
IW R 808	岩波新書新赤版 808: 反骨のジャーナリスト	鎌田慧著	岩波書店
IW R 809	岩波新書新赤版 809: 裁判官はなぜ誤るのか	秋山賢三著	岩波書店
IW R 810	岩波新書新赤版 810: 国際マロカ裁判	小松正之、遠藤久著	岩波書店
IW R 811	岩波新書新赤版 811: 花のある暮らし	栗田勇著	岩波書店
IW R 812	岩波新書新赤版 812: 人生案内 自分を育てる悩み方	落合恵子著	岩波書店
IW R 813	岩波新書新赤版 813: 女歌の百年	道浦母都子著	岩波書店
IW R 814	岩波新書新赤版 814: インターネット術語集 II - サババーリテラシーを身につけるために -	矢野直明著	岩波書店
IW R 815	岩波新書新赤版 815: 遺伝子とゲノム 何が見えてくるか	松原謙一著	岩波書店
IW R 816	岩波新書新赤版 816: 日本の軍隊 - 兵士たちの近代史 -	吉田裕著	岩波書店
IW R 817	岩波新書新赤版 817: 食の世界にいま何がおきているのか	中村靖彦著	岩波書店
IW R 818	岩波新書新赤版 818: 日本の色を染める	吉岡幸雄著	岩波書店
IW R 819	岩波新書新赤版 819: 進化の隣人ヒトとチンパンジー	松沢哲郎著	岩波書店
IW R 820	岩波新書新赤版 820: 介護保険, 地域格差を考える	中井清美著	岩波書店
IW R 821	岩波新書新赤版 821: イギリス式生活術	黒岩徹著	岩波書店
IW R 822	岩波新書新赤版 822: 漢字と中国人, 文化史をよみとく	大島正二著	岩波書店
IW R 823	岩波新書新赤版 823: 能楽への招待	梅若猶彦著	岩波書店
IW R 824	岩波新書新赤版 824: 有事法制批判	憲法再生フォーラム編	岩波書店
IW R 825	岩波新書新赤版 825: 東京都政, 明日への検証	佐々木信夫著	岩波書店
IW R 826	岩波新書新赤版 826: ドイツ史10講	坂井榮八郎著	岩波書店
IW R 827	岩波新書新赤版 827: 地球の水が危ない	高橋裕著	岩波書店

平成14年度 図書館利用状況（後期）

開館日数及び入館者数

月	開館日数	入館者数				一般利用者数 (内数)	一日平均 入館者数 (四捨五入)
		平日		土曜日	合計		
		時間内	時間外				
10	26	4,327	514	196	5,037	6	194
11	24	4,910	754	246	5,910	11	246
12	22	4,319	778	84	5,181	9	236
1	22	4,442	602	236	5,280	148	240
2	23	5,631	867	367	6,865	2	298
3	22	2,299	119	48	2,466	2	112
合計	139	25,928	3,634	1,177	30,739	178	221

図書貸出状況



infomation

夏季休業中の特別（長期）貸出を下記のとおり行います。

貸出期間：7月17日（水）から8月27日（火）まで

返却期日：9月2日（月）まで

貸出冊数：5冊以内

一般利用者及び教職員は従来どおり。返却期日は厳守のこと。

夏季休業中の7月24日（木）から8月31日（日）まで、開館時間等は下記のとおりです。

月曜日～金曜日：9時～17時 土曜日、日曜日、祝日：休館

時間外開館は行いません。

蔵書点検及び書庫整理のため下記のとおり閉館します。

8月4日（月）から8日（金）まで

返却のみ受け付けます。

返却日の厳守と図書の取扱いについて

みんなが利用する図書です。一人で長時間独占しないで期日までには、必ず返却してください。

なお、延滞図書がある利用者には貸出は行いません。また、図書の取扱いが粗雑な人がいるようです。書込み、切取り、頁折り等は絶対に止めてください。

図書館ホームページのURLが下記のとおり変更になりました。

<http://www.cc.kurume-nct.ac.jp/lib/library.html>

「ブックマーク」や「お気に入り」に登録している場合は変更をお願いします。

図書館利用上の注意

図書返却日は厳守（延滞図書のある人には貸出できません）

騒がしい行為やお喋りは禁止（静かに勉強や読書をしている人がいることを忘れないで）

飲食物の持込厳禁（持込禁止の意味がわかっていない人がいるようです）

携帯・PHSの室内利用は禁止（電源を切って入室してください）

インターネットは上手に利用（フリーズ状態で放置しないでください）

《編集後記》

最近、図書館の利用回数の減少について議論になることがある。情報の収集の方法にはいくつかの選択肢があるが、図書館のもつ独特の雰囲気は他の方法とは一線を画している。今回、新任の英語の西崎先生と同じく新任の福田先生に外国の図書館事情について寄稿していただきました。また、生物応用化学科の杉野先生には高専発足当時の懐かしい話もいただきました。今井先生は、機械工学に精通された先生ですが、古典を通して日本人の“モノづくり”

について興味深い話をさせていただきました。学生諸君の私の一冊も大変楽しい内容になっています。

今回の図書館だよりを読んで図書館は単なる情報収集センターだけではなく、精神の高揚を求めて一週間に一度は足を運びたいような機能も必要ではないかと考えさせられる。本はどこでも読めるが、ぜひ図書館で読みたいという気持ちにすることが今後の課題である。

（図書主幹 大串 伸）

発行日：平成15年7月10日

発行・編集：久留米工業高等専門学校図書館 Phone & Fax：0942-35-9306
〒830-8555 久留米市小森野一丁目1番1号 E-mail：L-staff.GAD.@ON.kurume-nct.ac.jp